

資料提供

湖南省総合計画基本構想案について

1. 趣 旨

社会の動きや国の制度のあり方がめまぐるしく変化し、少子高齢化や社会経済情勢の変化に的確に対応していくことが求められています。さらに、新しい地域づくりと行財政改革を総合的かつ計画的に進めていくために、湖南省がめざすべき明確なビジョンを描くことが重要となっています。

平成16年10月1日に合併により「湖南省」が誕生しました。今後「このような地域にすべき」という将来像を見据えながら、湖南省の進むべき方向性を具体的に示す計画です。

市民の生活や産業経済などにおいて大きな転換期を迎えていることから、市民、地域、企業および行政が一体となって魅力あるまちづくりに取り組む指針として、総合計画を策定するものです。

○総合計画の期間 平成18年度から平成27年度までの10年間

2. 総合計画の構成

○総合計画は、基本構想、基本計画および実施計画により構成します。

1) 基本構想

基本構想は、10年後の湖南省を展望し、まちの将来ビジョンを示すものです。

2) 基本計画

基本計画は、将来像を達成するための施策方針を示すものです。
具体的な戦略プロジェクトと主要な施策・事業や社会指標を示し、数値目標（ベンチマーク）を掲げて達成度を点検するものとします。

○前期基本計画・・・平成18年度～平成22年度

○後期基本計画・・・平成23年度～平成27年度

3) 実施計画

実施計画は、基本計画に定められた施策を具体的な事業として財政的な裏づけを持って実施していく計画であります。

実施計画は、3年間の計画をローリング方式により毎年度策定します。

3. 経 緯

- ・平成17年 1月17日 臨時議会 ・審議会条例の制定について

- ・平成17年3月1日～15日 審議会公募委員の募集

- ・平成17年 4月28日 第1回湖南省総合計画審議会開催
 - ・策定委員会規程について
 - ・総合計画策定スケジュールについて
 - ・市民意向調査について
 - ・「諮問」総合計画策定の基本方針

- ・平成17年 5月17日 湖南省議会総務常任委員会
 - ・「第1回総合計画審議会報告」

- ・平成17年 6月 2日 湖南省議会全員協議会
 - ・「第1回総合計画審議会報告」

- ・平成17年 6月14日 市民アンケート調査の実施
 - ↓
 - 6月27日
 - ・一般市民 6,000人 2,260人
 - ・中学生 1,152人 1,048人

- ・平成17年 7月20日 第2回湖南省総合計画審議会開催
 - ・新市建設計画について
 - ・市民意向調査の結果（中間報告）について
 - ・人口フレームについて

- ・平成17年 7月27日 湖南省議会総務常任委員会
 - ・「第2回総合計画審議会報告」

- ・平成17年 8月19日 総合計画審議会・民生部会
総合計画審議会・文教部会
 - ・「グループワーク」（土地利用計画）
 - ・現状と課題について

- ・平成17年 8月22日 総合計画審議会・総務部会
総合計画審議会・産業建設部会
 - ・「グループワーク」（土地利用計画）
 - ・現状と課題について

- ・平成17年 9月12日 総合計画審議会・総務部会
 総合計画審議会・産業建設部会
 ・「グループワーク」（土地利用計画）
 ・現状と課題について

- ・平成17年 9月26日 第3回湖南省総合計画審議会開催
 ・「答申」総合計画策定にあたっての基本方針
 ・「諮問」基本構想（案）基本計画（案）の策定
 ・総合計画基本構想、基本計画について

- ・平成17年10月24日 湖南省総合計画審議会市内視察研修

10月24日 総合計画審議会・民生部会
 総合計画審議会・文教部会
 総合計画審議会・産業建設部会
 ・総合計画「基本計画素案骨子（案）」

- ・平成17年10月25日 総合計画審議会・総務部会
 ・総合計画「基本計画素案骨子（案）」

- ・平成17年11月18日 第4回総合計画審議会開催
 ・総合計画基本構想骨子（検討案）について

- ・平成18年 1月27日 第5回総合計画審議会開催
 ・総合計画基本構想（素案）について

- ・平成18年 2月14日 湖南省経済活性化会議において素案を説明
 ・湖南省総合計画基本構想（素案）について

- ・平成18年 2月21日 湖南省議会全員協議会
 ・湖南省総合計画基本構想（素案）について

- ・平成18年 3月 1日 総合計画基本構想（素案）のパブリックコメント
 ↓
 3月24日

- ・平成18年 3月30日 総合計画審議会・総務部会
 総合計画審議会・民生部会
 総合計画審議会・文教部会

総合計画審議会・産業建設部会

- ・総合計画「基本計画素案骨子（案）」

・平成18年 4月 6日

湖南省議会総務常任委員会

- ・湖南省総合計画基本構想（素案）について
- ・総合計画「基本計画素案骨子（案）」について

・平成18年 4月10日

基本構想・基本計画の各課ヒヤリング

↓

4月14日

- ・3/30 総合計画審議会の意見まとめ
- ・4/6 総務常任委員会の意見まとめ

・平成18年 4月21日

第6回総合計画審議会開催

- ・総合計画基本構想（素案）について
（将来像について）
（人口フレームについて）
- ・総合計画基本計画（素案）について

・平成18年 5月15日

第7回総合計画審議会開催

- ・総合計画基本構想（案）について
- ・総合計画基本計画（案）について
- ・「答申」は、会長・副会長から市長に手渡す。

・平成18年 5月19日

湖南省議会全員協議会

- ・総合計画基本構想（案）について
- ・総合計画基本計画（案）について

・平成18年 5月22日

「答申」会長・副会長から市長へ答申

- ・総合計画基本構想（案）
- ・総合計画基本計画（案）

4. 審議会委員構成

- 1) 学識経験を有する者 6名
- 2) 市内の公共的団体の代表者 8名
- 3) その他市長が適当と認める者 11名（内8名は公募委員）

5. 基本構想の体系

◆ まちづくりの3つの視点

- 自立と協働のしくみ
- 暮らしの創造
- まちの基盤

◆ まちづくりの3つの理念

- みんなが幸せな人生を願い、互いを尊重し合いながら自立と協働で、夢と笑顔あふれるまちづくりを進めます。
- みんなの知恵と力を合わせた地域の支え合いが原点となるまちづくりを進めます。
- 豊かな自然を活かし、いきいきと暮らせるしくみをつくり、未来に向かって成長するまちづくりを進めます。

◆ まちの将来像

まちづくりの視点と理念を踏まえ、市民、地域、企業、行政の協働によって生涯住み続けたいまちをめざして、将来像（10年後）を定めました。

「ずっとここに暮らしたい！ みんなで創ろう きらめき湖南」

◆ まちづくりの6つの目標

- (1) みんなで共に進めるしくみをつくろう
- (2) うるおいのあるまちをつくろう
- (3) 活気あるまちをつくろう
- (4) ほっとする暮らしをつくろう
- (5) いきいきとした暮らしをつくろう
- (6) 明日を拓くしくみを創ろう

ひら

6. 人口フレームについて

これまでの人口増加率はやや鈍化しているものの、依然人口の増加傾向は続いており、平成17年度の住民基本台帳+外国人登録の数値を用いて、コーホート

要因法による人口推計を行うと、平成27年度には、58,470人まで増加すると推計されます。

今後は、総合計画に掲げる施策や都市計画を推進することで、産業振興や生活の利便性の向上を図り、転入と定住傾向を高めることにより、目標年次の平成27年度における人口フレームを60,000人とします。

◇ 平成27年（2015年）の人口フレーム ◇

[60,000人]

7. 特徴

1) 人と地域とまちが輝く3つの物語

・今後10年間において、重点的に推進するプロジェクトの大枠を3つの物語として掲げました。

また、平成27年、10年後のまちの情景を物語にしています。

○第一話 湖南三驛物語

○第二話 湖南三景物語

○第三話 湖南三業物語

2) 基本計画には、具体的な戦略プロジェクトと主要な施策・事業や社会指標を示し、数値目標（ベンチマーク）を掲げて達成度を点検します。

8. 今後の日程

- ・平成18年 6月 定例議会に提案
- ・平成18年 6月～8月 議会審議
- ・平成18年 8月 臨時議会議決
- ・平成18年 9月～10月 総合計画の印刷